

北陸新幹線 金沢～敦賀間開業を迎えて

一般社団法人 関西経済同友会
代表幹事 宮部 義幸

- 2024年3月16日、北陸新幹線の金沢～敦賀間の開業を迎えた。厳しくも豊かな自然に恵まれ、魅力ある文化や、様々な産業を育んできた北陸圏に、新たなる交通の動脈が拡充されたことに、心からのお祝いを申し上げます。
- この開業は、新大阪から富山、長野への移動時間を大幅に短縮する。これにより、関西、北陸、信越に至る交流が活性化し、能登半島地震からの復興にも貢献するものと期待する。
- 北陸新幹線は、沿線の経済効果は勿論、日本海国土軸を形成し、南海トラフ地震等の際にも東海道新幹線の代替補完機能を果たすなど、強靱な国土づくりに必要不可欠だ。そのためには、北陸新幹線は新大阪まで延伸を完成してこそ本来の効果を発揮する。今後、敦賀・新大阪間の整備が進み、半世紀にわたる北陸と関西の悲願である全線開業が一日も早く実現することを強く望む。

以上